

# 『忠臣蔵』と日本人

[講師]

## 上村 以和於

演劇評論家

[日時]

2014年12月17日(水) 16:20～18:00

[会場]

立命館大学衣笠キャンパス

アート・リサーチセンター 多目的ルーム

(2F・玄関ホール)

入場無料・予約不要

[主催] 立命館大学アート・リサーチセンター  
立命館大学日本文化情報学専攻

の名称として誰  
のように、「あの出来事」は史実・  
俗説、更には日常卑近の事どもへの暗喩や喩えに至るまで、さまざま  
な形、さまざま

演劇芸能から映画・文芸、巷説・  
歌舞伎の題名が歴史的事件  
怪しむことなく使われてきた  
「忠臣蔵」という浄瑠璃・  
歌舞伎の題名が歴史的事件  
怪しむことなく使われてきた  
演劇芸能から映画・文芸、巷説・  
歌舞伎の題名が歴史的事件  
怪しむことなく使われてきた

機会にそうした問題に  
も考察を進めてみたい。

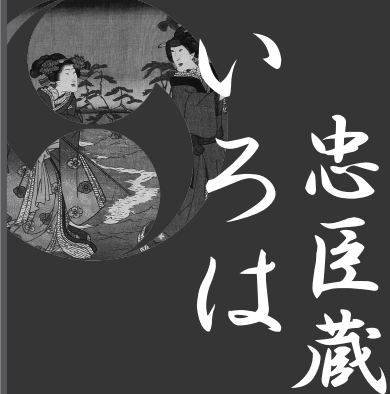
私自身まだ答えを見つ  
けていないが、この

にも様変わりが生じつつあ  
るようにも察しられる。

に、さしもの共同幻想  
に、さしもの共同幻想

が、そうした視点から日本人にとつての「忠  
臣蔵」とは何だったのかを考えてみたい。

その一方、たとえばNHKの大  
河ドラマで今世紀に入ってから  
(かつては定番であったにも  
かわらず)一度も取り上  
げられることがないよう



[前期] 2014年12月15日(月) - 12月25日(木)

[後期] 2015年1月6日(火) - 1月17日(土)

9:30～17:00 ※土・日・祝は休館 17日のみ開館

立命館大学衣笠キャンパス

アート・リサーチセンター 閲覧室(1F)

入場無料

[ギャラリートーク] 2015年1月17日(土) 12:30～14:00

<http://www.arc.ritsumeai.ac.jp/lib/exhibition/2014chu/>

[主催] 立命館大学アート・リサーチセンター [企画] 立命館大学日本文化情報学専攻 芸術ゼミ

[協力] 赤穂市立歴史博物館・早稲田大学図書館



【お問い合わせ】

立命館大学アート・リサーチセンター事務局

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

TEL.075-466-3411 (平日 9:00-17:30)

e-mail: arc-jimu@arc.ritsumeai.ac.jp